

平成26年度 総務部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
①施策の総合的推進	・美唄市まちづくり基本条例
②安全・安心の推進	・びばい未来交響プラン前期基本計画
③まちの活力づくり	・美唄市地域防災計画・水防計画
④財政健全化の早期実現	・美唄市財政健全化計画
⑤効率的な組織づくり・人材育成	・美唄市情報化推進計画 ・美唄市男女共同参画計画

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①施策の総合的推進	美唄市総合計画後期基本計画の策定（H28～H32）、行政評価の実施（まちづくりアンケート等） 男女共同参画の推進、協働のまちづくりの推進、社会保障税番号制度に導入に向けたシステム整備等 追加 人口減少問題への対応策の検討(11/21第1回会議)
②安全・安心の推進	空き家等の適正管理に関する条例の運用、災害時の職員活動マニュアルの整備（11月中改定） 防災資機材の計画的な整備、自主防災組織の設立促進、公共施設等総合管理計画の策定検討
③まちの活力づくり	→ H26.1組織設立、2組織協議中 美唄サテライト・キャンパス事業の推進、移住・定住施策の推進
④財政健全化の早期実現	決算を踏まえた計画の見直し、中期財政推計・財政運営方針の策定（H27～）、土地開発公社の経営健全化等
⑤効率的な組織づくり、人材育成	グループ制の検証・見直し、職員研修の充実、障がい者雇用の推進
●その他	地方公務員法改正の対応(人事給与制度等)、休暇制度等の見直し検討(休憩時間、年末年始休日) 専修短大施設跡利用協議、廃校舎の利活用等、入札契約手続きの評価・見直しなど 追加 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致(庁内検討委員会を3回開催、10/6市長へ報告)

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計。基金造成、諸支出金除く)

職員数		予算規模（単位：千円）									
正規	44 人	一般会計	324,634	会計	0	会計	0	会計	0		324,634
嘱託	7 人	関係職員費	390,680	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		390,680
臨時	2 人	公債費	16,037	公債費	0	公債費	0	公債費	0		16,037
計	53 人	計	731,351	計	0	計	0	計	0	合計	731,351

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値	H23決算	H24決算	H26目標値	H27目標値	備考
性別役割分担意識からの解放率	42.7%	55.0%	60%	60%		
審議会女性登用率	20.9%	21.4%	30%	30%		
平和記念行事数	4件	4件	4件	4件		
自主防災組織率	10.4%	10.5%	20%	25%		現16組織
まちづくり参画度	25.1%	24.6%	20%	20%		
連結実質赤字比率	9.84%	7.74%	4.02%	-		健全化計画

5 事務事業インデックス2期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
15	特別職給与の見直し	独自削減の継続
16	一般職給与の見直し	独自削減の継続
17	一般職特殊勤務手当の見直し	組合との協議継続
18	職員数の見直し	定員適正化計画の見直し
19	財産収入の確保	遊休・未利用財産の売却・貸付等の促進

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施策の総合的推進	後期基本計画策定	総合計画審議会(分科会)10/31,11/25,11/26,1月中旬,2月中旬,(全体)2月下旬,3月下旬、未来会議10/27、分科会11月下旬～3月下旬、庁内策定委員会・検討委員会(合同)10/15、(策定委員会10/27～11/5)											
	まちづくりアンケート	まちづくりアンケート内容の庁内確認		市民アンケート実施5/19～6/12		結果とりまとめ・成果指標の確認・公表10/10							
	社会保障税番号制導入	(H28.1稼動)	補正予算計上		データ整理 ・ 12月契約 ・ システム構築								
安全・安心の推進	災害マニュアル整備	災害時職員活動マニュアル作成・庁内確認		→		災害時職員活動マニュアル作成・庁内確認							
	公共施設等総合管理計画の策定	公共施設等データ整理(建築物)、基本方針の作成					施設管理者等管理方針検討 11/12第1回会議						
まちの活力づくり	サテライトキャンパス事業	5月～11月 産業系人材養成講座、まちづくりを担う人材養成講座、市民教養講座											
	広報活動随時	協働事業[卓球6/4,11/22,1月、オーケストラ11/8,9、音楽交流2月(札国際)、美術8/19,8/21,9/13～15,合唱11月3回,11/30(札大谷)、出前(9/19,10/16,12/9、検討会(11/18)										成果発表会・交流会	総会
	移住・定住促進施策の推進 助成制度PR	移住定住推進協議会役員会8/19	同協議会総会9/3	(助成相談10件・申請5件、助成新築1件130万・中古4件140万、今後の助成件数中古2件)									
財政健全化の早期実現	財政健全化等		決算統計	4指標監査提出	実績と計画数値の整理	目標議会報告	4指標・計画見直し版作成	予算編成作業開始		予算案決定			
	市有地・公社用地の売却促進、廃校舎等売却公募等 三セク債による施設方針決定	三セク債活用計画案提出		7/18三セク債活用計画承認	9/24市議会議員協議会計画内容説明								
人材育成等	職員研修	個人情報保護研修			パソコン研修		新規採用後期		管理職研修又は一般職研修				
	新規採用前期		北海道市町村職員研修センター、市町村アカデミー派遣(6～2月随時)										
	組織・機構					組織・職員配置等ヒア							

平成26年度 市民部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
- 国民健康保険、後期高齢者医療制度の健全な運営と医療費助成によるやさしさと健康のまちづくりの実現 - 生活習慣病を防止や予防するため、より一層の受診率向上に努め、長く健康に生活することを目指す。 - 防犯や交通安全運動、市民バスの運行などによる安全で安心な地域づくりの実現 - ごみの減量化と資源の有効利用、環境への負荷の少ない循環型社会の創造と美しきまちづくりの実現 - 自主財源である市税等の適正な確保及び納税者の公平な税負担による行政への信頼関係を構築する。	- 特定健康診査等実施計画 - 地域公共交通総合連携計画 - ごみ処理基本計画 - 南空知3市町地域循環型社会形成推進地域計画 - 財政健全化計画

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

- 国保事業の健全運営のための方策の実施及び検証と医療適正受診対策や健診受診・保健指導の推進。 - 戸籍電算化事業（H26年度は2年次中2年次目）稼働。8月に現在戸籍の証明書（戸籍謄抄本）発行開始・平成27年2月までに除籍等の発行を実施し完全電算化。 - 東美唄出張所の閉鎖。（H26.8月末閉鎖） - 地域安全活動の推進。（交通安全3ゼロ運動推進協議会、地域安全活動推進協議会、暴力追放運動推進協議会、防犯協会、事業活動の推進及び支援を図る） - 市内及び都市間バス路線、乗合タクシーによる路線維持のための財政支援。 - 乗合タクシーの本格運行。（茶志内・日東地区、中村・沼の内地区、西美唄・開発地区） - ごみの減量化に向けての推進。（生ごみ堆肥化施設の整備と、H27年度から始まる生ごみ堆肥化及び可燃ごみ広域処理等、分別方法の変更に伴う市民周知活動）・・・各地域に出向いた説明会及び出前講座の実施。 - し尿等共同処理施設整備に伴う対応。（し尿収集委託業者への連絡調整） - 市税等の収納率向上。	現年分の収納対策を強化し、早い時期での催告書等で新規滞納繰越額を抑制する。 滞納繰越分については、滞納者の払税能力を適切に見極めるため、きめこまかな納税相談・指導を実施し、あわせて給与・預金並びに換価を前提とした不動産、自動車、動産などの財産調査を徹底し、差押を強化するとともに、払税能力を見極め、滞納処分停止を適切に行う。 また、「納税しやすい環境づくり」として、引き続きコンビニ収納について、調査、検討を行うほか、滞納整理マニュアルの徹底により、一層の滞納整理に取り組むとともに、北海道との交流事業を活用し、滞納整理の更なる強化を図る。
---	---

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国保事業の健全運営			決算分析及び事業計画 国保税率改定の検討	7/10国保運営協議会開催 (決算状況報告等)		国保会計補正予算		適正受診対策 (ジェネリック通知)	国保運営協議会	適正受診対策 (多重複受診)	国保運営協議会 (予算案報告)	適正受診対策 (ジェネリック通知)
特定健診・特定保健指導の推進	特定保健指導実施 (通年)	特定健診推進委員会 5/22実施	個別健診開始 6/20健診受診券一斉発送		集団健診開始			集団健診終了	特定健診 推進委員会			個別健診終了
戸籍の電算化事業 (25年度からの継続事業)	完全電算化に向けた作業 (前年度からの継続作業)			7/16電算化の告示 (官報第6333号)	電算化開始 8/2～ 証明書の発行(現在戸籍簿謄本)						完全電算化 (除籍等の発行)	
東美唄出張所の閉鎖(廃止)	出張所の閉鎖(廃止)に伴う 条例廃止のバブコメ	地域住民の意見を 取っているため省略する	6/12出張所の廃止条例 案を市議会に上程		8/29出張所の閉鎖(廃止) (旧我路生活館を含む)	9/30付、財産の所管換 え						
乗合タクシーの本格運行 (西側3地区)	4月から西側3地区の4条運行の開始 (茶志内・日東、中村・沼の内、西美唄・開発地区・・・本格運行)											
地域公共交通活性化計画の推進		5/26協議会会議の開催			出前講座(依頼あり 次第随時開催)			10/30職員向け生ごみ分別 説明会		12月議会に条例改正案 上程	協議会会議の開催	
・ごみの減量化に向けての 推進（生ごみ堆肥化施設整 備、可燃ごみの広域処理） ・分別方法等の変更に伴う 市民周知活動	4/1～堆肥化施設発注準備	6/6広域ごみ処理協議会	6/3 建設工事の入札 6/12建設工事仮契約 締結に伴う議案上程 6/25堆肥化施設工事発	6/27自治組織代表者会 議(工事の発注状況・分 別収集等の説明)	8/19～28 地域説明会	9/5 広域ごみ処理関連施 設(ストックヤード)の建設主 体工事発注	事業者説明会(10/7・10/10) 一般廃棄物処理施設条例 一部改正に伴うバブコメ 10/23～11/21	廃棄物等減量審議会 11/20議員協議会 条例一部改正に伴う説明	11月中旬～ 新たな収集袋の発注 販売取扱店への説明 各店舗への説明回り			3月上旬～ 新たなごみ袋の
し尿等共同処理施設整備に伴う対 応（H27からの本格稼働）												
市税等収納対策の推進	滞納整理(預金、給与 等の財産調査)(通年) 現年(H26)未納者へ の催告(4/15付発送)	滞納整理強調月間 (収納閉鎖前の収納強 化) 26.10現在、218件調査 を実施		7/22 滞納者への 一斉催告 発送件数999件		対象者人数1,213 26.10.23現在 債権差押え件数61件	滞納整理強調月間 収納対策本部の設置 (H26現年未納者を 対象とした電話催告)		滞納整理強調月間 (収納対策本部設置～ 管理職徴収、現年催告、 インターネット公表)			滞納整理強調月間 (滞納繰越分の 収納強化)

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模（単位：千円）									
正規	47 人	一般会計	1,453,880	バス会計	48,304	国保会計	3,771,462	後期会計	774,825		6,048,471
嘱託	9 人	関係職員費	294,950	関係職員費	3,590	関係職員費	53,052	関係職員費	-		351,592
臨時	4 人	公債費	186,033	公債費	4100	公債費	10	公債費	-		190,143
計	60 人	計	1,934,863	計	55,994	計	3,824,524	計	774,825	合計	6,590,206

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	H24決算	H26目標値	H27目標値
ごみの適正分別率	79.9%	77.0%	84.6%	86.0%
リサイクル率	13.8%	14.0%	17.7%	18.2%
市税収納率	現年分 96.88% 滞納分 11.75%	現年分 97.61% 滞納分 17.05%	現年分 98.3% 滞納分 15.1%	現年分 98.0% 滞納分 15.0%

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
7	し尿処理手数料の減免規定の見直し、生活保護世帯の減免	平成27年度以降の広域処理施設に係る負担金の額の傾向を見たうえで、今後手数料の見直しを行う際に併せ減免規定の見直しを検討する。
20	市税収納対策の強化	預貯金・給与等の財産調査及び差押の実施
25	東美唄出張所の見直し	出張所閉鎖の決定及び実施（H26年8月末閉鎖）

平成26年度 保健福祉部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で) 「美唄市福祉のまちづくり条例」の理念に基づいて施策を推進

項 目	根拠となる計画・指針等
・地域福祉の充実(市民力・地域力による地域社会の形成) ・障がい者の自立生活と地域移行支援施策の推進 ・安心して子育てが出来る総合子育て支援の推進 ・高齢者が安心して暮らせる地域包括ケア体制の充実 ・介護サービスの充実 ・介護予防や地域を基盤とした健康づくりの推進 ・ライフステージに応じた健康づくりの推進 ・地域医療の確保	・美唄市地域福祉計画 ・美唄市障がい者プラン ・びばいっこすくすくプラン ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ・高齢者保健福祉計画、びばいヘルシーライフ21 ・びばいヘルシーライフ21 ・美唄市地域医療再構築プラン

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

①地域生活課題解決の自主事業を支援する地域福祉ネットワーク事業の推進
②総合福祉センターの整備
③障がい者が地域で安全に暮らせる地域生活支援事業の充実・美唄市障害者プラン策定
④保育所整備計画の推進
⑤子ども・子育て支援事業計画の策定
⑥子育て地域ささえあい事業の推進
⑦相談支援の充実や各種団体との連携など、家庭児童相談事業の充実
⑧第6期高齢者保健福祉計画・介護予防事業計画策定
⑨総合相談・権利擁護・ケアマネ支援・介護予防マネジメント等地域包括支援センターの適切な運営
⑩介護予防事業、健康づくり事業、生活支援事業など地域支援事業の推進
⑪地域における健康づくり活動への支援
⑫健康診査、健康教育など各種保健施策や疾病予防対策、健康づくりに関する意識啓発等の充実
⑬市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制の確立

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①地域福祉ネットワーク事業												
②総合福祉センター整備		総合福祉センター					工事終了					
③障がい者地域生活支援事業 美唄市障害者プラン策定	通年	策定委員会			策定委員会			策定委員会	議会説明	パブリックコメント		計画提案
④保育所整備計画の推進	ワーキング会議開催			政策会議・議員協 議会・父母説明	補正予算							
⑤子ども・子育て支援事 業計画の策定	事業計画策定					議会説明	パブリックコメント		計画提案			
⑥子育て地域ささえあい 事業の推進	(通年) ひろば開設による世 代間交流による子育 て支援の実施			子育て支援サポ ーター養成講習	ファミリー サポート講習					2015びばいっこ フェスティバル		
				フォトエッセイコン テスト作品募集			フォトエッセイコン テスト作品審査	フォトエッセイコン テスト表彰式(はみ んぐ登)				
⑧第6期高齢者保健福祉計画&介 護予防事業計画策定	生活圏ニーズ調査 策 定		計画内容								議会提案 パブリックコメント	計画提案
⑨地域包括支援センター運営事業 ⑩介護予防等地域支援事業の推進	通年											
⑫健康診査など各種保健施 策等の充実	通年 疾病予防 対策、意識啓発											
⑬地域医療体制の確立	地域医療再構築プランに基づき病院設備院内検討組織及び保健福祉総合施設整備庁内検討組織を設置し、施設整備の基本構想・基本計画について検討											

2 部の経営資源

部の構成 地域福祉課・子ども未来課・高齢福祉課・健康推進課・恵風園&恵祥園・地域医療

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)									
正規	73人	一般会計	2,754,601	介護保険会計	2,697,838	介護サービス 会計	78,205	会計		全体予算	5,530,644
嘱託	65人	関係職員費	662,760	関係職員費	91,192	関係職員費	142,801	関係職員費		関係職員費	896,753
臨時	23人	公債費	22,830	公債費	10	公債費	234	公債費		公債費	23,074
パート	16人										
計	177人	計	3,631,789	計	2,698,871	計	220,555	計	0	合計	6,491,215

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	H24決算	H26目標値	H27目標値	備考
子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合	H23アンケート34.5%	H23アンケート25.0%	35.00%	60.00%	
自分が健康だと思ふ市民の割合	H23アンケート70.6%	67.80%	79.00%	80.00%	
人口10万人当たり医師数	176.7人			目標値設定せず	
地域で生活できている障がい者の割合	95.20%	96.20%	96.50%	96.50%	
自立高齢者率	82.00%	81.10%	82.50%	85.00%	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
4-2	恵風園・恵祥園の民営化	恵風園・恵祥園見直し方針の検討

平成26年度 経済部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
①農商工連携事業の推進	・美唄市産業振興計画
②商工業の振興	・美唄市農業ビジョン
③観光・交流の推進	・美唄市農業経営基盤強化促進基本構想
④第3セクターの支援・見直し	・美唄市農業振興地域整備計画(H25改訂)
⑤農家経営の安定化	・美唄市食育推進計画
⑥消費者に信頼される産地づくり	・田園環境整備マスタープラン(H25改訂)
⑦森林の保全と活用	・美唄市森林整備計画(H25改訂)
	・特定間伐等促進計画(H25改訂)

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①農商工連携推進事業の推進
（1）産業間連携の仕組みづくり（推進体制の強化、PR活動と販路開拓）
（2）農商工連携助成事業の充実
②商工業の振興
（1）美唄市ホワイトデータセンター計画の実現
（2）空知団地の管理及び活用等の検討
（3）食料備蓄拠点構想の推進（流通型・産地立地型食料備蓄システムの可能性調査等）
（4）中心市街地活性化の推進（市内消費拡大促進・商店街活性化支援～プレミアム商品券発行・送迎バス運行等）
③観光・交流の推進
（1）情報発信体制の強化
（2）広域連携事業の推進
観光・特産品PRの推進
④第三セクター経営の見直し
（1）HCCの経営改善（職業訓練法人の解散決定、閉校に向けた課題整理等）
（2）第三セクター全体の経営改善
⑤農業経営の体質強化と安定化をめざして
（1）米などの基幹作物の振興
（新たな米政策、TPP動向等に対応した所得確保の取り組み、鳥獣被害対策の推進）
（2）野菜などを取り入れた経営の複合化（小麦の増収対策や振興作物の普及定着のための取り組み推進）
（3）農地の利用集積の促進（人・農地プランの推進及び見直し）
（4）生産基盤の整備（国営・道営事業の推進、排水機場・排水路の適切な維持管理実施）
（5）地域農業を支える多様な担い手の育成・確保（農業振興事業、経営所得安定対策等の支援実施）
（6）地域や農業者が主体的に取り組む農業・農村づくり（日本型直接支払、農地・水等の取り組みの推進）
⑥消費者に信頼される産地をめざして
（1）人や環境にやさしい安全・安心な農産物づくり（環境保全型農業、Yes!clean等取り組みの推進）
（2）消費者と生産者の結びつきの強化（食育推進計画の推進、第2次計画案の策定）
（3）農業農村に対する理解の促進（指定管理による農道離着陸場の運営、利活用推進）
⑦森林の保全と活用
（1）森林の利用と適正管理の推進（森林の多面的機能を発揮や理解促進のための事業実施）

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模（単位：千円）									
正規	33 人	一般会計	1,501,395	会計	0	会計	0	会計	0		1,370,735
嘱託	1 人	関係職員費	221,258	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		197,582
臨時	人	公債費	522,392	公債費	0	公債費	0	公債費	0		515,797
計	34 人	計	2,245,045	計	0	計	0	計	0	合計	2,084,114

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値（H24決算）	H26目標値	備 考
新たに商品化された特産品数	1	5	H27年度3商品を目標
工業出荷額	155.4億円		H27年度192億円を目標
交流人口（観光入込客数）	32万人		H27年度40万人を目標
認定農業者数	492人	現状値維持	現状値維持
ほ場整備済面積	2,898ha	3,304ha	平成27年度4,486haを目標
イエス!クリーン表示制度登録集団数	13集団	現状値より増	現状値より増
森林面積	12,279ha	12,265ha	12,265ha

5 事務事業インデックス I 期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
6ー8	民営化の検討（（株）美唄未来開発センター）	平成26年度計画に登載しない
95-2	営農改善センター（豊葦・北美唄）の見直し	平成24年3月末廃止
95-3	開拓婦人ホームの見直し	平成24年3月末廃止

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①農商工連携推進事業の推進		★			★ 食のプリマ				農商工連携フォローアップ		市民試食会	
		産業間連携の仕組みづくり(団体と協議)		★ 農商工連携助成事業の募集・審査・認定								
②商工業の振興	○商店街活性化事業等の支援 ○WDC事業者誘致・除排雪協議(雪山) ○備蓄構想実現に向けた活動強化					空知団地の管理及び活用策等の検討		NEDOの実証実験(委託事業)				
③観光・交流の推進												
④HCCの経営検討	HCCの経営検討(法人解散決定・閉校に向けた課題整理)			★ 三セク債計画書の承認(総務省)								
④第三セクター経営の見直し		第三セクター全体の経営改善										
⑤美唄市農業ビジョン進行管理		・農業振興協議会幹事会(年度計画等の照会、確認) ・H25進捗状況照会	・農業振興協議会協議会未開催 6/24 幹事会開催	・H25進捗状況取りまとめ		・農業振興協議会幹事会(進捗報告)		12月 幹事会開催予定	・農業振興協議会幹事会(翌年度計画等の確認)	・農業振興協議会(進捗報告)		
⑤経営所得安定対策事業	・再生協議会総会 人・農地プラン更新に係る調査 経営体育成交付金申請事務	人・農地プラン更新作業(検討会開催) 5/2 大富連合会地区プラン更新	・再生協議会補助金交付事務 ・機構集積協力金交付対象ある場合補正対応 ・青年就農給付金追加交付対象ある場合補正対応 青年就農給付金交付業務(前期分)	・現地確認作業 7/22 峰延地区プラン更新 青年就農給付金就農状況確認 7月末	人・農地プラン更新に係る調査 8下旬～9月上旬 青年就農給付金制度を生産者へ文書周知	9/30 美唄市地区プラン更新	人・農地プラン更新作業(検討会開催)	経営所得説明会開催予定(再生協主催) 青年就農給付金交付業務(後期分)	人・農地プラン更新に係る調査	人・農地プラン更新作業(検討会開催)		
⑤鳥獣捕獲等事業	・鳥獣被害防止対策協議会総会	アライグマ捕獲報告		緊急捕獲補助金交付申請(4～6月分)	キツネ捕獲許可(随時) カラス捕獲許可(随時)		アライグマ捕獲報告 緊急捕獲補助金交付申請(7～9月分)	野生鳥獣による農作物被害実態調査 ※ 電気柵状況併せて確認		緊急捕獲補助金交付申請(10～12月分)		・鳥獣保護員推薦 わな講習会
		エゾシカ被害調査(4～10月末)										
		鳥獣捕獲等委託締結(猟友会美唄支部)										
		鳥獣被害防止対策(実施隊活動)										
		シカ捕獲許可(4～3月末)										
		ヒグマ捕獲許可(～9/30)										
⑤畑作生産振興事業	小麦増収試験(生育調査) 25年2月ハスカップ組合会議	収穫作業施設、団体依頼	ハスカップ生産組合総会	収穫(6月下旬～7月下旬)			小麦播種 10/20 小麦播種終了目標、本年度 美唄・峰延農協・課題整理・次年度取り組み方針協議	小麦肥培管理 クリーン農業登録集団現地確認調査 北海道光生会・課題整理・次年度取り組み方針協議		クリーン農業推進協議会(実績報告等)		
			ハスカップ購入希望調査		ハスカップ購入	ハスカップ移植						

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
⑤ 国営農地再編整備事業												
美唄茶志内地区	工事実施 2月 1本、3月5本 工事発注 4月 3本 委託業務発注	実施設計 5月 2本 委託業務発注			8月 2本 委託業務発注	9月 2本 委託業務発注	10月 1本 工事発注		12月 1本 委託業務予定			
	土地評価・換地計画原案作成・一時利用地指定											
美唄地区	実施設計 2月 1本、3月1本委託業務発注	5月 1本 委託業務発注	6月 5本 委託業務発注	7月 5本 委託業務発注		9月 2本 委託業務発注	10月 1本 委託業務発注					
	土地評価・換地計画原案作成											
⑤道営ほ場整備事業												
沼の内地区	換地処分		6/25特別委員会	7/3委員会			権利者会議 10/22権利者会議★		登記		換地清算	
峰岩・中美唄地区	工事実施 4月峰)工事発注 4月中)工事発注		6/17峰)特別委員会 6/13中)特別委員会		8月峰)委託発注 8月中)委託発注		確定測量 10/23峰)特別委員会	換地計画作成 一時利用地指定				
大富第1・大富第2地区	工事実施 4月1)工事、委託発注 4月2)工事、委託発注	実施設計			8/28特別委員会		10/6特別委員会 10/15 委員会	11月1)工事完了★ 11月2)工事完了 一時利用地指定 換地計画原案作成				
大富第3地区	実施設計 4月 委託発注											
	換地委員会設★6/26設立											
	7/30特別委員会											
大富第4地区				計画樹立			農林水産省審査		新規着工予算の	施行申請	土地改良事業計画	
	★11/5 概要書告示											
北美唄地区				計画樹立			農林水産省審査		新規着工予算の	施行申請	土地改良事業計画	
	★11/5 概要書告示											
進徳一心第1地区 峰延第1地区				計画樹立		9/29 進)意向調査		11/17 峰)意向調査				
⑥排水機場整備事業	工事依頼	工事実施				9/4 工事完了						
直流電源盤蓄電池交換工事及 び自家発電機電池交換工事 (4排水機場)			6/26 入札・契約									
⑥農業振興事業	・研修レポート 提出(事業終了 次第随時)			・ふれあいツアー JA周知・参加者選 定★ 参加希望者なし 受付終了		・無人ヘリ免許 取得補助金 JA 周知・補助金申 請受付 需要量調査済み	・道外・海外研 修補助金申請受 付 照会中11月中頃、 回答予定	・はつらつ農業大 賞推薦受付 照会中11月末 までの回答	・運営委員会開 催(申請事業審 議、予算案決 定) 会議で決定		・道外研修補助 金申請受付	・研修レポート一 括市ホームページ 掲載
⑥農道離着陸場管理運営 事業	・改正条例施行、 協定締結、指定管 理開始 ・周辺住民、関係 者等への周知・説 明 ・指定管理料支払 (1回目) 4/1 指定管理開始		農道離着陸場運用期間(4/1～11/30)			・指定管理料支払 (2回目)	・指定管理料支払 (3回目)		・シーズン運 用終了	・モニタリング		・次年度指定管理 収支計画提出

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
⑥農地・水保全管理支払 交付事業	採択申請 交付申請						実施状況の確認					履行確認、実績報告
			共同活動、向上活動の実施 (環境保全)(施設の長寿命化)			8/8 多面的機能 支払道説明	9/10、10/22 多面的 機能移行計画 交付決定	11/13 補正予算 案提出				
⑥環境保全型農業直接支 援対策事業	交付申請					取組状況確認	取組状況確認		取組状況確認	履行確認、実績報告		
			地球温暖化防止等に効果の高い営農活動							交付金支払	H27要望量調査	
⑥食育推進計画の進行管理 (第2次計画の策定作業)	・取組・進捗状 況照会、確認、 整理	・第2次計画策定ス ケジュール決定	・第2次計画委員委 嘱打診	・第2次計画委員会 設置	・策定委員会開催 (第1回)		・策定委員会開催 (第2回)		・策定委員会開催 (第3回)	・策定委員会開催 (第4回)	・第2次計画答申・パブ コメ	
		びばい食育ネットワーク会議(必 要に応じ開催)HP更新(随時)			8/22 関係課会議			ネットワーク会議	庁内検討委員会 策定員会設置		議会説明	
⑦分収造林受託事業		除間伐・作業道設置委託(申請・発注等) ★9/24 業務完了						実施計画要望等				
⑦防風林維持管理事業			防風林全刈・緑刈業務委託 ★8/5 業務完了				野ねずみ駆除 空中散布業務委託					防風林保育管理 業務委託
							10/9 業務完了 ★					
⑦未来へつなぐ森づくり 推進事業	4/21事業計画提出						10/14 見込み	補助申請業務等(要望取りまとめ・補助申請・実績報告等)				

平成26年度 都市整備部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり うるおいづくり ・都市基盤整備 ・景観・緑づくり	美唄市都市計画マスタープラン 美唄市総合交通体系基本計画 美唄市流域関連公共下水道事業計画 美唄市公営住宅ストック総合活用計画 美唄市耐震改修促進計画

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

部の構成 都市整備課、都市計画課、建築住宅課、水道課、下水道課

職員数		予算規模 (単位：千円)									
正規	43 人	一般会計	1,040,325	下水道会計	523,932	水道会計	924,728	工水会計	63,392		2,552,377
嘱託	5 人	関係職員費	199,164	関係職員費	52,093	関係職員費	103,017	関係職員費	8,972		363,246
臨時	3 人	公債費	1,043,466	公債費	1,392,651	公債費	262,503	公債費	11,424		2,710,044
計	51 人	計	2,282,955	計	1,968,676	計	1,290,248	計	83,788	合計	5,625,667

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

・道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理 ・住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底 ・水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進 ・橋梁新設改良事業（橋梁長寿命化修繕計画） ・公園施設等再整備事業（公園施設長寿命化計画） ・汚水整備事業（マンホールポンプ所）（下水道施設長寿命化計画） ・コミュニティガーデン整備事業の推進 ・住宅改修促進助成制度の推進 ・住宅や建築物の耐震改修の促進 ・工事コストの縮減、適時発注

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24決算	H26目標値	H27目標値	備考
都市機能の満足度	68.6%	73.4	→	→	
道路舗装率	52.2%	52.6	54.2%	55.0%	
道路除排雪の満足度	42.0%	53.8	→	→	
下水道普及率	72.7%	74.8	79.1%	81.3	
公園・緑地の利用率	63.8%	45.8	→	→	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
3-2	水道料金の減免規定の見直し 生保世帯の減免	検討
3-3	水道料金の改定	今後の経営状況を踏まえ、改定時期を判断（検討）
3-4	下水道使用料の減免規定の見直し 生保世帯の減	検討
3-5	下水道事業の公営企業化	継続してさらに検討

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理	通年											→
住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底	通年											→
水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進		訪問徴収										→
橋梁新設改良事業（橋梁長寿命化計画）		工事発注件数4件 C=106,768千円				工事発注件数3件 C=44,874千円			工事発注件数4件 C=38,480千円	工事発注予定件数1件C=26,000千円		→
公園施設等再整備事業		光専橋・秋星橋										→
汚水整備事業（マンホールポンプ所・下水道施設長寿命化計画）		工事費C=5,767千円				あけぼの公園・つつじ公園						→
コミュニティガーデン整備事業の推進		工事費C=25,920千円 東3条ポンプ所・東4条ポンプ所										→
住宅改修促進助成制度の推進		新規2箇所 募集				継続3箇所						→
住宅や建築物の耐震改修の促進		受付・募集										→
各種工事の適時発注、コストの縮減	通年											→
		工事発注件数16件 C=113,987千円				工事発注件数13件 C=110,916千円			工事発注予定件数3件 C=145,000千円			→

平成26年度 教育委員会運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
最優先課題：安全の確保 ★3つの重要課題 1 学力の向上 2 体力の向上 3 生涯学習環境の向上	人間性豊かな人づくり ・平成26年度教育行政執行方針 ・美唄市幼稚園教育振興計画 ・第2次美唄市生涯学習推進計画前期計画 ・第2次美唄市子ども読書活動推進計画

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

部の構成	学務課	指導室	生涯学習課	図書館
------	-----	-----	-------	-----

職員数		予算規模(単位：千円)									
正規	39 人	一般会計	741,545	会計	0	会計	0	会計	0		741,545
嘱託	16 人	関係職員費	375,702	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		375,702
臨時	74 人	公債費	127,360	公債費	0	公債費	0	公債費	0		127,360
計	129 人	計	1,244,607	計	0	計	0	計	0	合計	1,244,607

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

○学力の向上 確かな学力育成プランの推進：習熟度別学習、複式授業学習支援員配置、ALTの活用、地域人材の活用、保・幼・小連携、小中連携、ICTの活用(総務省補助事業の申請検討)、家庭への啓発等 グリーン・ルネサンス推進事業：食農教育を通じた考える力の育成	5/12(月)美唄市開催 道都市教委連絡協議会 春季定期総会
○体力の向上 子ども：一校一実践、キッズ・アスリートスクールの開催、日ハム連携事業(新規)等 大人：生涯スポーツの推進等	
○教職員の資質能力の向上 教職員研修の充実：校内研修の充実、ふるさと美唄研修、ICT研修、カウンセリング研修、専門研修、公開研究指定校等	
○教育環境の充実 学校安全の推進：校舎の大規模改修、スクールバス更新、中学校PC更新、給食センター設備更新 特別支援教育の推進：交流事業の実施、特別支援教育支援員の導入(再編)、巡回相談	
○生涯学習環境の向上 体育施設の整備：総合体育館改修工事、バスケットボールゴール更新、旧美工体育館の活用(新規)等 学習機会の充実：郷土史料館特別展、市民カレッジ、美唄サテライト・キャンパス市民教養講座開設等 子どもの読書活動の活性化：ブックスタート事業、読み聞かせボランティアとの連携、学校図書室訪問 道立図書館「学校図書館運営相談事業」の活用(小学校1校予定)	★その他のポイント ○教材等の市内購入の促進 ○南小校区放課後児童施設の学校活用の検討 ○市内高校への支援策検討

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

H20値

指標名	H24決算	H25決算	H26目標値	H27目標値	備考
家庭学習を1時間以上行う子どもの割合	小学6年生 36.2% 中学3年生 51.2%	小学6年生 46.9% 中学3年生 50.9%	H20値より引き上げる 同上	H20値より引き上げる 同上	41.3% 42.0%
学習内容を理解している児童・生徒の割合	64.7%	64.7%	同上	同上	67.1%
不登校児童生徒数	19人	15人	H20値より減少させる	H20値より減少させる	21人
生涯学習・スポーツに取り組む市民の割合	52.2%	43.6%	55.0%	38.0%	33.4%
市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	37.1%	29.6%	40.0%	30.0%	27.0%

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
4	三井美唄幼稚園の配置見直し(済)	H25認定こども園に移行
5	幼稚園教諭給与の見直し	市職員給料表に対応する号俸がないため、同表を適用させることは困難。
6	体育センターの廃止(済)	H26.4～旧美工体育館に移転 H27以降の活用方法などについて、道教委と協議・検討を進める。

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

★は実施済みのもの。

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学力の向上	育成プランの推進 全国学力テスト標準学力検査★	学校改善プランの見直し★	学力向上P会議の設置・検討★	キッズ漢字検定★	学生ボランティアの活用★	全国学力テスト結果通知★	学力向上プロジェクト会議での分析考察★	分析考察まとめ親学開催★	全国学テ公表キッズ漢字検定★	学生ボランティアの活用(12月)		
体力の向上	グリーン・ルネサンス推進事業 農業体験学習準備★	検討委員会① 体験学習(田植え等)★	キッズアスリートスクール開校★	生育観察、生き物調査等★		収穫体験★	検討委員会②★	収穫祭★	シンポジウム開催★	成果検証★	次年度計画作成★	
教職員の資質能力の向上	公開研究校の指定★	校内研修実施★	教研協部会での研修実施★	ふるさと美唄研修ICT研修★	カウンセリング研修★	公開研修実施★	校内研修等★	校内研修等★	校内研修実施★	カウンセリング研修、校内研修等★	校内研修等★	
教育環境の充実	学校安全の推進 通学路点検★	学校との打合せ★	南美唄小大規模改修工事★	非構造部材耐震点検★	通学路標識設置★	ピパオイヘルシーロードレース★	市民体育祭、日ハムダンス教室10/10★	日ハム少年野球教室★		スキーハイキング★	アルペンスキー大会★	スキーアドベンチャー★
生涯学習環境の向上	特別支援教育の推進 支援員配置★	連携協議会役員会★	専門家チーム会議 支援員研修会★	就学指導委員会① 宿泊学習★		合同交流会 支援員研修会★		コーディネーター研修★	就学指導委員会②★	スタートシートによる引継★	就学指導委員会③★	連携協議会役員会★
	体育施設の整備 体育センター移転(旧美工体育館)★	総合体育館改修工事★	温水プール設備改修★	郷土史料館子ども映画会★								
	学習機会の充実 郷土史料館開館準備★	郷土史料館開館サテライトC開講★		市民カレッジ開講★	キッズアートスクール★	郷土史料館特別展★	市民文化祭★			キッズアートスクール★	生涯学習講演会★	
	子どもの読書活動の活性化 ブックスタート★	子どもの読書週間特別展★	学校配本★	後藤竜二作品読書感想文コンクール★	平和図書コーナー★	学校配本★	読書感想文コンクール表彰式★	読書週間特別展★	学校配本★	学校配本★		

平成26年度 病院事務局 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
・経営健全化の推進 ・病院施設整備の基本構想、計画を策定	・市立美唄病院改革プラン ・市立美唄病院経営健全化計画 ・美唄市地域医療再構築プラン

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

1) 経営健全化の推進 ①病院改革プラン及び経営健全化計画の推進 ②病院改革プラン及び経営健全化計画の点検評価、公表 ③医療スタッフの確保 (内科医師及び看護師等の確保) ・看護師等修学資金制度見直しについては継続検討 ④医療機器等の整備 ⑤信頼される病院づくりのための事業 ・病院情報の発信 ・院内ワークショップ活動 ・市民意見の集約 ⑥収益確保に向けた取り組み ・新たな施設基準の申請や加算の確保など、診療収益の確保に向けた取り組みを推進する。	
2) 病院施設整備の基本構想、計画を策定 ①保健福祉部をはじめ関係機関等との連携を図りながら、地域医療再構築プランに基づき、病院整備 院内検討組織を設置し、規模機能の具体的内容を検討するとともに、保健福祉総合施設など併施設 設や同一エリア内に設置する施設との整合性を図りながら、施設建設に伴う基本構想並びに基本計 画を策定する。	

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1) 経営健全化の推進						★国へ健全化計画実 施状況報告を提出	★総務省経営アドバイザー 事業 (10月2日・3日)					
①改革プラン、健全化計画 推進	★進行管理											
②改革プラン、健全化計画 点検評価表の作成と公表		★決算終了後点検評価表の作成					★財政健全化計画推進市民委 員会への説明 (10月28日)	公表 (広報メロディー)				
③医療スタッフの確保	★通 年	★医師及び医療スタッフ確保のためのHP改修										
④医療機器等の整備	★生体情報モニタ更 新 (4月)	★多項目自動血球自動分 析装置更新 (5月)				★オージオメータ更 新 (9月)			生体情報モニタ更 新予定			
⑤信頼される病院づくりの ための事業		★病院トピックス本誌紙面 へ移行 (5月から毎月)					★市民との交流事業の検討及び市民意見の集約	★市民健康相談開催 (10月)				
⑥収益確保に向けた取り組 み	★感染防止対策加算2 算定 (4月)	★特定疾患療養管理料 算定 (5月)					診療報酬院内会議の開催					
2) 今後の病院のあり方検討		★病院整備院内検討組織を設置、基本構想、計画を策定 策定作業										
①基本構想、計画策定			★病院施設整備等検討委員 会設置要綱 (6月)	★委員確定 (7月)			★第1回病院施設整備等検討委 員会開催 (9月17日)	★第2回病院施設整備等検討委 員会開催予定 (12月1日)	★第3回病院施設整備等検討 委員会開催予定 (1月)	★第4回病院施設整備等検討 委員会開催予定 (3月)		
②在宅医療の検討												

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模 (単位: 千円)									
正規	75 人	病院事業会計	2,126,069		0		0		0	病院事業会計	2,126,069
嘱託	26 人	内関係職員費	876,130		0		0		0	内関係職員費	876,130
臨時	38 人	公債費	0		0		0		0	公債費	0
計	139 人	計	2,126,069	計	0	計	0	計	0	合計	2,126,069

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24決算	H26目標値	H27目標値	備考
経常収支比率	88.2%	101.7%	106.2%	107.1%	
職員給与比率	66.3%	64.1%	63.1%	63.3%	
病床利用率	70.7%	68.9%	76.6%	76.6%	
医業収支比率	75.4%	91.4%	96.2%	96.5%	
資金不足比率	126.9%	79.1%	27.9%	Δ0.7%	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
13	市立美唄病院経営健全化計画の推進	・市立美唄病院経営健全化計画のをもとに、不良債務 の解消を図る

平成26年度 消防本部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
消防の使命は、市民と連携を図り災害の低減を目指すとともに災害発生時には24時間体制という組織力をもって迅速・確実に対応し災害を最小限に抑え、まちづくりの基本である「市民生活の安全と安心」を確保することです	・「安全と安心なまちづくり」のための消防体制の充実 ・地域に根ざした火災予防による安全なまちづくりの推進 ・迅速・的確な災害対応による安心なまちづくりの推進

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

・防火・防災意識の向上
・防火対象物等の査察の充実
・住宅用火災警報器の設置促進
・各種災害への対応力の強化
・救急業務の高度化 救急救命士研修・実習
・消防施設・車両・装備の充実強化 ① 消防水利整備事業 ② 消防施設整備事業
・消防団の充実強化 北海道消防操法訓練大会 茶志内分団出場
・消防救急無線のデジタル化

2 部の経営資源

(平成26年4月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)									
正規	46人	一般会計	91,981	会計	0	会計	0	会計	0		91,981
嘱託	3人	関係職員費	353,878	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		353,878
臨時	0人	公債費	0	公債費	0	公債費	0	公債費	0		0
計	49人	計	445,859	計	0	計	0	計	0	合計	445,859

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	H24決算	H26目標値	H27目標値	備考
火災による死傷者数	2人	0人	0人	0人	
住宅用火災警報器設置率	46.4%	76.3%	100.0%	100.0%	
消防水利の充足率	88.6%	88.6%	90.0%	90.0%	
救急救命士配置数	12人	14人	14人	14人	
救急講習会受講者数	857人	451人	1,000人	1,000人	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
火災予防の周知徹底	★一般住宅立ち入り検査	防火講演・避難訓練・広報					一般住宅立ち入り検査	防火講演・避難訓練・広報				
住宅用火災警報器の設置促進	★一般住宅立ち入り検査	メロディー・ホームページ記載					一般住宅立ち入り検査	メロディー・ホームページ記載				
防火対象物等の査察	防火対象物・危険物施設査察											
消防隊の活動力の向上	実践に即した訓練・研修											
消防職員の育成	体力維持・向上 安全管理研修	ポンプ操法・救助科入校	★はしご入校	★火災調査入校	★救急科入校	★警防科入校		現場指揮研修	危険物科入校	予防査察科入校		
救急講習会の実施	救急講習											
救急業務の高度化	救急救命士研修・実習		★拡大2項目講習			★気管挿管実習		気管挿管再認定ビデオ講習				
消防施設・車両・装備の充実		消火栓修理・更新・移設				★峰延分団詰所改修						
消防団の充実	学科教育 団員募集		★現地教育訓練	消防演習・北海道操法訓練大会	★防災訓練			指導員研修		出初式	消防団員幹部課程	
消防救急無線のデジタル化			実施設計									